

輸血・細胞治療部

Division of Transfusion Medicine and Cell Therapy

部長（兼任）	北島 勲	Isao Kitajima
副部長 講師	安村 敏	Satoshi Yasumura
主任臨牀検査技師	西野 主眞	Kazuma Nishino
臨牀検査技師	道野 淳子	Junko Michino
臨牀検査技師	中出 祥代	Sachiyo Nakade
臨牀検査技師	佐竹伊津子	Itsuko Satake
副看護師長	島 京子	Kyoko Shima

◆ 原 著

- 1) Yata Y., Xue F., Takahara T., Kudo H., Hirano K., Yasumura S., Minemura M., Scanga AE., Sugiyama T. : Docetaxel inhibits progression of human hepatoma cell line in vitro and is effective in advanced hepatocellular carcinoma. *Hepato Res.*, 40: 304-10, 2010.

◆ 症例報告

- 1) Minemura M., Tokimitsu Y., Tajiri K., Nakayama Y., Kawai K., Kudo H., Hirano K., Atarashi Y., Yata Y., Yasumura S., Takahara T., Sugiyama T. : Development of osteomalacia in a post-liver transplant patient receiving adefovir dipivoxil. *World J Hepatol.*, 2: 442-6. 2010.
- 2) 松井祥子, 安村 敏, 多喜博文, 北啓一郎, 鳴川宗聡, 上田幹夫 : 1 ヶ月前に呼吸困難が進行した中年男性. *日本内科学会誌*, 99 : 164-171, 2010.

◆ 学会報告

- 1) Tajiri K., Shimizu Y., Kawai K., Tokimitsu Y., Yasumura S., Minemura M., Takahara T., Tsuneyama K. and Sugiyama T. : Hepatic NKT cells in the pathogenesis of NAFLD. *Single Topic Conference 2010, 2010, 11, 18-19, Tokyo.*
- 2) 安村 敏 : アルブミン製剤のベネフィット : エビデンスレベルのアップデート. (シンポジウム) 第 58 回日本輸血・細胞治療学会, 2010, 5, 28-30, 名古屋.
- 3) 安村 敏 : 過剰輸血 : アルブミン. (シンポジウム) 第 58 回日本輸血・細胞治療学会, 2010, 5, 28-30, 名古屋.
- 4) 脇本信博, 面川 進, 松崎浩史, 安村 敏, 熊川みどり, 小松久美子 : 自己血輸血看護師を推進する立場から. (パネルディスカッション) 第 58 回日本輸血・細胞治療学会, 2010, 5, 28-30, 名古屋.
- 5) 紀野修一, 安村 敏, 濱口 功 : 前方視的輸血後感染症検査実地状況全国調査について. (ワークショップ) 第 58 回日本輸血・細胞治療学会, 2010, 5, 28-30, 名古屋.
- 6) 道野淳子, 安村 敏, 中出祥代, 西野主眞, 佐竹伊津子, 島 京子, 北島 勲 : 第Ⅶ因子製剤により救命された産科的危機的出血の 1 例. 第 58 回日本輸血・細胞治療学会, 2010, 5, 28-30, 名古屋.
- 7) 西野主眞, 道野淳子, 中出祥代, 佐竹伊津子, 島 京子, 安村 敏, 北島 勲 : 当院における時間外輸血検査業務の現状について. *日本輸血・細胞治療学会第 27 回北陸支部例会*, 2010, 10, 9, 福井.
- 8) 中出祥代, 佐竹伊津子, 道野淳子, 西野主眞, 島 京子, 安村 敏, 北島 勲 : PBSCT における院内での CD34+ 細胞数の測定の必要性. *日本輸血・細胞治療学会第 27 回北陸支部例会*, 2010, 10, 9, 福井.
- 9) 安村 敏 : アルブミン製剤の適正使用—エビデンスレベルのアップデート—. (教育講演) 第 131 回日本輸血・細胞治療学会関東甲信越支部例会, 2010, 11, 6, 長野.
- 10) 島 京子, 西野主眞, 安村 敏 : 整形外科領域における自己血貯血—9 年前と比較して—. 第 23 回自己血輸血学会学術総会, 2010, 2, 26-27, 倉敷.
- 11) 道野淳子 : 症例からみた輸血検査の進め方. *東北医学検査学会 技術セミナー*, 2010, 10, 31-11, 1, 秋田.
- 12) 禿 晃仁, 安村 敏, 時光善温, 河合健吾, 田尻和人, 峯村正実, 高原照美, 杉山敏郎, 岡田和彦, 常山幸一 : NASH による肝硬変患者に生じた多発性結節性病変の一例. 第 108 回日本消化器病学会北陸支部例会, 2010, 11, 7, 金沢.
- 13) 安村 敏, 高原照美, 峯村正実, 中山康弘, 時光善温, 田尻和人, 板谷優子, 工藤 浩, 杉山敏郎, 小池 勤 : 1 型高ウイルス量 C 型慢性肝炎に対する Peginterferon- α /Ribavirin, 二重濾過血漿交換療法, fluvastatin 併用療法の試み.

第46回日本肝臓学会総会, 2010, 5, 27-28, 山形.

- 14) 田尻和人, 時光善温, 中山康弘, 峯村正実, 安村 敏, 村口 篤, 岸 裕幸, 杉山敏郎, 田中靖人: ユニバーサルワクチンに向けた HB ワクチンの作用機序の検討. (ワークショップ) 第46回日本肝臓学会総会, 2010, 5, 27-28, 山形.
- 15) 安村 敏, 峯村正実, 中山康弘, 時光善温, 田尻和人, 高原照美, 杉山敏郎: 1型高ウイルス量 C型慢性肝炎に対する Peginterferon- α /Ribavirin, 二重濾過血漿交換療法, fluvastatin 併用療法. 2010年日本消化器関連学会週間, 2009, 10, 13-16, 横浜.
- 16) 河合健吾, 峯村正実, 村上 純, 時光善温, 田尻和人, 高原照美, 杉山敏郎, 安村 敏, 川部秀人, 富澤岳人, 清水重喜: 経頸静脈の肝生検 (TJLB) にて診断した AL型アミロイドーシスの1例. 第110回日本消化器病学会北陸支部例会, 2010, 6, 6, 福井.
- 17) 時光善温, 峯村正実, 中山康弘, 田尻和人, 安村 敏, 高原照美, 杉山敏郎: 肝細胞癌に対する微粉末化 CDDP 製剤を用いた肝動脈科学塞栓療法 (TACE) の治療成績. 第46回日本肝臓学会, 2010, 7, 8-9, 大阪.
- 18) 田尻和人, 河合健吾, 時光善温, 安村 敏, 峯村正実, 高原照美, 杉山敏郎, 長田拓哉, 塚田一博: 脾摘術を施行しインターフェロン療法導入した C型肝硬変7症例の検討. 第17回日本門脈圧亢進症学会ワークショップ, 2010, 9, 9-10, 富山.
- 19) 田尻和人, 清水幸裕, 河合健吾, 時光善温, 安村 敏, 峯村正実, 高原照美, 杉山敏郎: NAFLD の病態制御における NKT 細胞を中心とする肝免疫応答の解析. JDDW2010 肝臓学会ポスターセッション, 2010, 10, 13-16, 横浜.

◆ その他

- 1) 安村 敏: 輸血療法の考え方と内科の輸血 アフェレーシス. 第3回学会認定・自己血輸血看護師制度 合同研修会, 2010, 2, 24, 倉敷市.
- 2) 安村 敏: 輸血副作用とその対策について. 高岡市民病院 輸血療法委員会研修会, 2010, 3, 18, 高岡市.
- 3) 安村 敏: 生活習慣病と肝疾患 非アルコール性脂肪肝炎 (NASH) を中心に. 富山県肝臓週間講演会, 2010, 5, 22, 富山市.
- 4) 安村 敏: 「I&A 認定施設の現状」. 富山県輸血懇話会, 2010, 6, 10, 富山市.
- 5) 安村 敏: アルブミン投与のエビデンスと適正使用. 秋田大学附属病院院内講習会, 2010, 9, 2, 秋田市.
- 6) 安村 敏: 輸血療法の考え方と内科の輸血 アフェレーシス. 第4回学会認定・自己血輸血看護師制度 合同研修会, 2010, 10, 2, 東京.
- 7) 宮林千鶴子, 安村 敏: 看護師による自己血採血の実態と自己血輸血看護師制度の拡充 医師・看護師・検査技師のための. 第32回日本自己血輸血学会教育セミナー, 2010, 10, 23, 金沢.